

ちがいを楽しむ会

ちがいに悩んできた。

でも、それが人生を楽しむヒントだった。

日時

- ① 2025年11月15日（土）14:00～15:30
 - ② 2025年12月13日（土）14:00～15:30
 - ③ 2026年1月17日（土）14:00～15:30
- ※3回とも、同一プログラムで開催予定
※定員は、各回20名（先着順）

場所

茨木市立男女共生センターローズWAM
①、③ 401・402 ②501・502

参加費

無料
※筆記用具は、ご持参ください。

対象者

- ・人と違うことで不安やモヤモヤしている方
- ・自分らしく、人生を楽しみたいと思っている方

開催者

主催：Ichi Asai 共催：茨木市
※男女共同参画市民企画共同事業「WAMジョインと企画」

申込・
問合せ

Webで、お気軽に参加申込 or ご質問を！
※電話対応をご希望の方は、ローズWAMまで。



企画の主旨

「ちがいを楽しむ会」は、性別や年齢、障がい、文化など、多様な“ちがい”を持つ人たちが、安心して語り合える対話の場です。違う立場の声にふれることで、“ちがい”への不安や偏見を少しずつ手放しながら、「ありのままの自分でいい」と思える感覚——自己肯定感の芽生えを育む時間を目指しています。お互いを尊重する対話を通じて、“ちがいを受けとめあえる空気”がひろがっていくことを願っています。

体験者の声



30代 女性

人にどう思われるかが怖くて、本音を話せないままでした。でもここでは安心して話せて、“言ってもいい”と思えました。



20代 女性

“ちがい”を理由に壁を感じてきたけど、ここでは“ちがい”を話すことでつながりが生まれた。関係性って変わるんですね。



40代 男性

“ちがい”は受け入れられないものだと思っていた。でも話してみたら、少し気が楽になって、自分の世界が広がった気がします。

主催者の紹介



Ichi Asai

沖縄県出身。京都大学卒業後、通信・製造業の事業会社や外資系コンサルを経て、現在はJoppy代表。経営・事業・DX戦略の策定から、部門を横断した実行・定着までをリードする一方で、障害者・ヤングケアラーとして「ちがい」に悩んだ自身の経験を原点に、誰もがワクワクできる未来の共創に取り組んでいる。

♡ 安心して、ご参加いただくために

この会では、参加される方が安心して話せる場づくりを大切にしています。ちょっとしたモヤモヤや違和感も、無理なく言葉にできるように、安心していただける空気感と関係づくりを丁寧に育みながら、ゆったりと時間を進めていきます。

大事にしたいこと

- ① 話す内容は無理のない範囲でOKです。
自分のことを話したくないときは、家族・友人・ニュースの話でも大丈夫。
- ② 「聞くだけ参加」も歓迎です。
無理に発言を求めることはありません。
- ③ 他の人の意見を否定しない・比べないように。
お互いの感じ方や背景を尊重することを大切にしています。
- ④ 話す順番やテーマは、こちらから案内します。
緊張しなくても大丈夫です。雑談気分で！
- ⑤ ここで聞いた話は、ここだけのもの。
安心して話せる空間を一緒に作りましょう。

人見知りだって、
いいさ～



話してみたら、
面白かったさ～

🤝 対話を大切に進めるために

場が整ったあとは、参加者同士で対話を通じたつながりや気づきを深めていきます。進行は、地域づくりや市民活動などでも活用されている対話のスタイルをベースにしている、誰もが安心して「ちがいがい」に触れ、語り合えるように工夫します。

ポイント

- ✓ **関係性から、小さな変化が始まる**
話すことで気持ちが整理され、自分を見つめなおすきっかけにもなる。その言葉が、誰かのヒントになる。そんな相互作用を大切にしています。
- ✓ **どんな話にも意味がある**
特別な経験がなくても大丈夫。自分の言葉で話すことが、誰かの共感や気づきにつながります。
- ✓ **「じぶんごと」として、出来ることを考える**
社会の変化は遠い話に思えても、話すことで「自分にもできることがある」「ちょっとやってみよう」と思える。そんなきっかけの場にしたいと考えています。



(関連情報) 地域や職場で、より良い未来を築きたい方へ

仲間と協力して、より良いコミュニティをつくる方法「コミュニティ・オーガナイズング」を学ぶ勉強会を、ほぼ月1回ペースで茨木市のおにクルにて開催しています。
ご興味のある方は、右のQRコードから、代表・つーじーさんまでお気軽にお問い合わせください。

